

最先端レーザー技術がもたらす新たな産業応用

今回は、大阪大学レーザー科学研究所で研究されている最先端のレーザー技術をご紹介します。

同研究所から3人の講師をお迎えして下記講演をお願いします。

また、研究所の施設をビデオで紹介した後、講師との質疑応答も予定しています。

つきましては、日頃よりレーザー技術とその産業応用、新ビジネスの創出、産学連携に高い関心をお持ちの皆様に、ビジネスへのヒントとなりますようご案内申し上げます。

◆ 講演

(1) 「新しい画像計測と産業応用 - 環境計測から文化財測定まで - 」

講師：猿倉 信彦 氏 大阪大学 レーザー科学研究所 教授

講演概要：深紫外から、遠赤外（THz）での画像計測技術はここ10-20年の間に大きな進歩を遂げました。それらのもたらす新しい応用の可能性について講演します。

(2) 「レーザー加工の新展開 - ナノ周期構造の形成を中心に - 」

講師：中田 芳樹 氏 大阪大学 レーザー科学研究所 准教授

講演概要：レーザーを使った物質加工は、あらゆる硬度の物質を非接触で加工出来る特徴があり、既に製造業で用いられています。一方、レーザー技術の進歩によって、従来に無い付加価値加工が可能になっています。本講演では、まずレーザー加工の基礎及び機械加工との違いを述べ、さらにナノ周期構造形成にまつわる最新のトピックを紹介します。

(3) 「綺麗だけじゃない！宝石のような透明セラミックス - 技術から応用展開まで - 」

講師：藤岡 加奈 氏 大阪大学 レーザー科学研究所 准教授

講演概要：単結晶やガラスと同様に透明で綺麗な透明セラミックスは、綺麗だけでなく単結晶とガラスの良いところを兼ね備えた優れた光学材料です。

本講では、透明セラミックスの正体と透明セラミックスが私達の生活を豊かにする事例を解説させていただきます。

◆オンライン見学会 レーザー科学研究所をビデオ紹介

◆質疑応答 連絡事項

日 時：2021年12月2日（木） 13:20～17:00

会 場：Zoom によるオンライン開催

参加費：無料

主 催：大阪大学 レーザー科学研究所／りそな中小企業振興財団

共 催：大阪大学 パワーレーザーフォーラム、光エレクトロニクスフォーラム
レーザー学会、スマートパワーレーザー技術専門委員会